サーキットトライアル IN オートポリス 2024 大会特別規則

【公示】

本競技会は FIA 国際モータースポーツ競技規則およびその付則、ならびにそれに準拠した日本自動車連盟(JAF)の国内競技規則およびその細則、本競技会特別規則、オートポリス一般競技規則に従い、地方競技およびクローズド競技として開催される。

1. 大会名称
サーキットトライアル IN オートポリス 2024

2. 競技種目
サーキットトライアル
JAF 公認:地方競技 JAF 届出:クローズド競技
JAF コース公認番号:2024-1514

3. オーガナイザー
〒877－0312 大分県日田市上津江町上野田 1112－8
株式会社オートポリス内 オートポリス倶楽部(APC) 代表 金子 隆
株式会社オートポリス 代表 三好 理文

4. 開催日及び開催場所
開催日 5 月 12 日(日)Round.1(ゴールドカップレース併催)
10 月 6 日(日)Round.2(ゴールドカップレース併催)
開催場所:オートポリスインターナショナルレーシングコース右回り 4.674km

5. 参加申し込み 問い合わせ先
株式会社オートポリス サーキットトライアル事務局
〒877－0312 大分県日田市上津江町上野田 1112－8
TEL 0973－55－1111

6. 大会役員
大会プログラムまたは公式通知に示す。

7. 参加申込み期間
Round.1 3 月 24 日～ 4 月 14 日
Round.2 8 月 18 日～ 9 月 8 日
完走したドライバーは、JAF 国内競技規則に従い、JAF 国内 A ドライバーライセンスの受講資格を得ることが出来る(要講習会受講)。

8. 参加申し込み 参加受理 申し込み事項の変更
①参加申込書・車両仕様書を漏れなく完全に記入し、参加料を添えてオーガナイザー宛に提出しなければならない。
参加申込は原則 WEB エントリーのみとするが、やむを得ない事情によりその他の方法で参加申込を希望する場合は、事前に大会事務局に連絡し、事務手数料 1,100 円(税込)を支払うことにより申込をすることができる。その際も、参加申込期間は遵守すること。
個人情報保護に関する詳細
http://www.autopolis.jp/info/policy.html?PHPSESSID=6f55ec7f86a46e255be080e4568c76a8

②1 車両に付き 1 名のドライバーのみ参加出来る。1 車両に対し、複数のドライバー登録は認められない。1 名のドライバーが重複して参加出来るクラスは 2 クラスまでとし、夫々のクラスの車両を申し込まなければならない。
参加車両名は 20 文字以内とし、必ず車名(OO ランサー・OO インプレッサ等)を記載すること。

③参加料は、病気・怪我等で参加受理前に参加を取り消す場合のみ、事務手数料 1,100 円(税込)を差し引き返却される。いかなる場合も参加受理後の参加料の返却は出来ない。
オーガナイザーは、参加申込みに際し、その理由を示す事なく拒否する権限を持ち、この場合、大会事務局より通知される。正式参加受理者に対しては、受理書が発行される。参加申込み後にドライバーまたは車両を変更する際は、大会当日の参加受付時までに変更手数料及び必要書類を添えて大会事務局に提出し、大会審査委員会の承認を得なければならない(手数料はオートポリス一般競技規則に記載)。但し、車両変更は同一クラスに限り認められる。

④参加料
各クラス(JAF 公認クラス・JAF 届出クローズドクラス)共通
1 台に付き 18,000 円(消費税込み)
1 台のエントリーに付き 2 名のサービス要員パスが含まれる。尚、サービス要員を追加する場合は、1 名に付き 1, 500 円(税込)とする。

⑤保険料
参加するドライバーは、スポーツ安全保険に加入しなければいけない。保険料は、2,000 円(手数料込み)とする。

◆保険加入の手続きは、オートポリスが行います。保険料の支払いにつきましては、レース当日にオートポリスにてお支払いをお願いいたします。

◆スポーツ安全保険は、年間適用の制度(加入日から翌年 3 月末まで)となりますので、一度ご加入(お支払い)いただければ、年間(上記期間内)での適用となります。オートポリス会員の方、オートポリスでのスポーツ走行などで既に加入済みの方につきましては、必要ございません)

≪注意事項≫
スポーツ安全保険は、加入団体により適用条件が変わりますので、他サーキットの会員様、他イベントで加入済みの方でも、オートポリスでの加入が必要になりますのでご注意ください。

◆スポーツ安全保険の詳細
スポーツ安全保険の詳細内容につきましては、下記ページをご参照ください。

≪スポーツ安全保険ホームページ≫
https://www.sportsanzen.org/hoken/index.html

9. 参加資格
①JAF 公認クラス:当該年度有効な国内競技運転者許可証 B 又は A の所持者であること。
(国際運転者許可証保持者は参加不可)
クローズドクラス:当該開催日有効な 4 輪運転免許証の所持者であること。
(国内競技運転者許可証不要)

②ドライバーは、当該競技に有効な保険、又は、共済に加入していなければならない。
開催日において満 18 才未満のドライバーは、親権者の参加出場承諾書欄に署名捺印（実印）及び印鑑証明書（発効日より3ヶ月以内のもの）を必要とする。事前に「年間誓約書・承諾書」を提出した競技に限り、申請時に提出された1通の印鑑登録証明書を年間有効とする。
ただし、毎戦参加受理書に記載された誓約書への署名および捺印はしなければならない。

10．参加車両
①JAF 公認クラス
参加車両は、JAF 国内競技車両規則第 3 編スピード車両規定第 10 章スピード AE 車両規定競技車両と、第 7 章スピード B 車両規定競技車両とする。参加車両は保安基準に合致し有効な自動車検査証を有する乗用車であること。又、技術委員長が安全でないと判断し修正を命じた場合は、その指示に従わなければならない。
②JAF 届出クローズドクラス
参加車両は、JAF 国内競技車両規則第 3 編スピード車両規定第 10 章スピード AE 車両規定競技車両と、第 7 章スピード B 車両規定競技車両とする。参加車両は保安基準に合致し有効な自動車検査証を有する乗用車であること。又、技術委員長が安全でないと判断し修正を命じた場合は、その指示に従わなければならない。

共通規定
①4点式以上のシートベルト着用を強く推奨する。追加装備した場合でも、既設の安全ベルト(3点式等)を変更、取り外してはならない。4 点式以上のシートベルトを装着する場合、国内競技車両規則第 4 編細則安全ベルトに関する細則に従うこと。

②車両既設の固定用フックが簡単に使用出来ない場合は、車両前後に牽引フックを装着しなければならない。
オープンカー及び軽自動車の場合は、4 点式以上のロールバーの装着が義務付けられる。

③自動車検査証を有する車両が使用出来るタイヤは、同銘柄（パターン）に以下の条件を満たした、一般に市販されているタイヤでなければならない。ただし、縦溝のみのタイヤや通称 S タイヤは使用禁止とする。
(1)単一コンパウンドかつ国内販売が 20 サイズ以上のラインナップを有すること。
(2)上記①を満たしたタイヤでかつタイヤ接地面にタイヤを一周する連続した複数の縦溝を有していること。
(3)縦溝はトレッドウェアインジケータ（スリップサイン）が出るまで維持されていること。
(4)主に使用可能、禁止とするタイヤは以下の通りとするが、最終的には技術委員長が判断する。タイヤの使用銘柄によっては使用を認めない場合もある。

メーカー	ブランド	主に使用可能なタイヤ名称	主に使用禁止するタイヤ名称
ブリヂストン	POTENZA	RE-71RS/S007A/Adrenalin 004	RE-12D/RE-09D/RE-11S
横浜ゴム	ADVAN	AD09/Sport V105/FLEVA V701	A08B/A052
住友ゴム工業	DIREZZA	ZⅢ/DZ102	β02 β06 β11/03G/02G/D93J/94R
	AZENIS	RT615K+	
日本グッドイヤー	EAGLE	F1 ASYMMETRIC 5/RS SPORT S-SPEC	RS SPORT V3
トーヨータイヤ	PROXES	R1R/Sorts 2	R888R
ミシュラン	PILOT	SPORT 4S	Sport Cup 1～2/SPORT CUP 2R
ピレリ	P ZERO	CORSA/CORSA SYSTEM	TROFEO RS
クムホ	ECSTA	PS91/PS71/LE Sport	V700～720
ゼスティノ	Z-REX	ZTS-5000	ZTS-7000～8000
	Gredge	07R/07RR	07RS
ナンカン	Sportsnex	NS-25/NS20/NS-2R/NS-2	AR-1/CR-S
ネクセンタイヤ	N Fera	SUR4G	Sports R
ハンコック	Ventus	R-S4 Z232/V12 evo2 K120	Z214/TD Z221/R-s4 Z232T
フェデラル	595	RS-PRO/EVOLUZION ST-1/SS595/FINALIST 595EVO	RS-RR/RS-R
フージャー	DOTラジアル		A6～7/R6～7
シバタイヤ			TW200/TW280
アクセレラタイヤ			651SPORT
ファイベックス	GERUN	051S	051R
ビッツァータイヤ	TEMPESTA		ENZO V-02R

リストに記載のないタイヤについては、事前に事務局へお問い合わせください。

11．ドライバー装備品
全てのドライバーは、公式車両検査と共に装備品の検査を受けなければならない。
① ヘルメットは国内競技車両規則第 4 編付則スピード競技用ヘルメットに関する指導要綱に従った JIS 規格（旧規格 C 種適合含む）・SNELL 規格に適合したもの（オープンカーはフルフェイス型）を着用すること。（レーシングマスク（バラグラバス）推奨）

②グローブは耐火製又は皮製で指先まで覆うものを着用すること。（レーシンググローブ推奨）

② 服装は耐火製の高い長袖、長ズボンを着用すること（レーシングスーツ推奨）

③ 運動靴等を使用すること（レーシングシューズ推奨）

12．クラス区分
① 過給装置付エンジンはもとの排気量の１．７倍のクラスとみなし、ロータリーエンジンはもとの排気量の１．５倍のクラスとみなす。ディーゼルターボは、もとの排気量とする。また性能調整として、ＮＳＸはＣＴ２クラス、シビックタイプＲ（ＥＫ９／ＥＰ３／ＦＤ２／ＦＮ２）、インテグラタイプＲ、Ｓ２０００、ＲＸ－８はＣＴ３クラスにのみ参加を認める。

区分	排気量と駆動方式	出場車両名
CT1	排気量制限無し・駆動制限無しのB車両	GRヤリス(GXPA16)、スープラ(DB42)、WRX STI、ギャランフォルティス、ランサーエボリューション、GT－R、レクサスLFA 、レクサス LC500、マクラーレンP1／720S、フェラーリ812スーパーファスト／F8トリブート、ランボルギーニ・アヴェンタドール、ポルシェ911(ターボ)、ゴルフR
CT2	排気量制限無しの2輪駆動のB車両	スープラ(B48)、フェアレディZ(RZ34)、ヴィッツGRMN、NSX、シビックタイプR(FK2／FK8／FL5)、RX－7、マツダスピードアクセラ、シルビア、ポルシェ911(NA)／ケイマン、プジョー208GTi、ロータス・エヴォーラ／エキシージ、ミニ・ジョンクーパーワークス
CT3	自然吸気、排気量制限無しの2輪駆動の国産車メーカーのB車両	シビックタイプR(EK9／EP3／FD2／FN2)、インテグラタイプR、S2000、RX－8、フェアレディZ(Z34/Z33)
CT4	気筒容積2400cc以下の2輪駆動の国産車メーカーのB車両	86(ZN6)、GR86(ZN8)、BRZ(ZC6／ZD8)、スイフトスポーツ(ZC33S)、ロードスターRF(NDERC)、ロードスター(NCEC)
CT5	気筒容積1850cc以下の2輪駆動の国産車メーカーのB車両	ノート NISMO S(E12改)、スイフトスポーツ(ZC31S)、ロードスター(NA6CE／NB6C／NA8C／NB8C)
CT6	気筒容積1500cc以下の国産車メーカーのB車両	ロードスター(ND5RC)、ヤリス、MAZDA2、デミオ、カプチーノ
CT7	気筒容積1500cc以下の2輪駆動のPN車両のうち、FIA／JAF公認発行年またはJAF登録年が2012年1月1日以降の限定販売されていないカタログモデルの車両	GRヤリス(MXPA12)、コペンGRスポーツ、ロードスター(ND5RC)、MAZDA2 15MB(DJLFS)、マーチNISMO S(K13改)、フィットRS(GK5)、S660、N－ONE、
CT8	国産車メーカーの5ナンバーサイズのAE車両(ハイブリッド車両もしくはEV車両)	ヤリス、アクア、フィット e:HEV、ノート e POWER、スイフト

② 参加台数が満たない場合は組織委員会承認の下、クラスを統合する場合がある。

③ クローズドクラスはクラス区分を設けない。

13. 参加確認

大会前日、及び大会当日に参加受付を行う。受付時には下記の書類を提出、もしくは提示しなければならない。大会前日に受付を済ませた者は、大会当日の受付は免除される。

① 正式参加受理書
② 国内運転者競技許可証(JAF 公認クラス参加者のみ)
③ 運転免許証

14. 公式車両検査及び再車両検査

参加車両は、決められた時間内に車両検査を受検しなければならない。技術委員長は車両検査及び、改造が不適切な場合は修正を命じる事ができる。修正が出来ない場合は、不合格となり競技に参加出来ない場合がある。又、車両検査と同時に競技中に着用する装備品の検査を受けなければならない。ゼッケン、自動車番計測器(トランスポンダー)及び申請した車載カメラ等は、装着して受検しなければならない。尚、再車検時は車載カメラの撮影を停止すること。

第 2 ヒート終了後は、速やかに車両保管場所へ移動し、上位入賞車両は技術委員の指示に従い、再車検を受けなければならない。

15. ドライバーズブリーフィング

タイムスケジュールに従って、ドライバーズブリーフィングに出席しなければ出走できない。

遅刻、欠席した場合は再ブリーフィング手数料 5,500 円(税込)を支払い、再ブリーフィングを受けなければならない。

16. 信号旗(信号灯火)

① 国際モータースポーツ競技規則付則 H 項に基き行う。

緑旗	コースクリア・規制解除
黄旗 1 本振動	速度を落とし、追越し禁止。コースわき、コース上に危険箇所あり。
2 本振動	大幅に減速し、追越し禁止。 コースが全面的、部分的に塞がれているような危険箇所がある。
赤の縦縞のある黄旗	路面が滑りやすい。
白旗	低速車両がある。
青旗	他の競技車両が接近し、追い越しを行おうとしている。
黒旗	ゼッケンボードと同時に表示。 当該ドライバーは、速やかにピットインすること。
オレンジ色の円形のある黒旗	ゼッケンボードと同時に表示。車両の機械的な欠陥が生じている。 当該ドライバーは、速やかにピットインすること。
赤旗	競技の中止。直ちに速度を落とし、低速でピットインすること。 必要に応じ停車できる態勢をとること。追い越し禁止。
黒と白のチェッカー旗	競技終了。チェッカー後は追い越し禁止。ピットインすること。

＊信号合図に従わない場合は罰則が適用され、この判定に対する抗議は出来ない。

② 旗信号および補助的に合図する発光信号としてライトパネルを使用する。

1)赤点滅 =赤旗表示
2)黄点滅 =1 本の黄旗振動表示
3)黄と黒で二分割された点滅 =2 本の黄旗振動表示
4)赤の縦縞のある黄点灯 =赤の縦縞のある黄旗表示(オイルフラッグ)
5)青点滅 =青旗表示
6)白点灯 =白旗表示
7)緑点滅 =緑旗表示

その他の表示を使用する場合は、ブリーフィング資料に記載する。
※本規則の巻末に図解を記載。

17. 競技に関する規定及び方法

①公式車両検査に合格した車両のみがコースインできる。

②ピットレーンは走行レーン、作業エリアに区分され、ピットレーンの走行は走行レーンのみである。ピットレーンは 60km/h 以下で走行すること。ただし、公式通知で別途定める場合はこの限りではない。いかなる場合も他の車両の走行を妨げてはならず、ピットアウト車両は、ピットインしてきた車両に優先権があることを承知していなければならない。走行中にピットアウト、ピットインする

場合は、合流地点に引かれているホワイトラインを踏み越えないこと。

③競技は2ヒートにて行う。スタートは、ピットエンドシグナルが緑に点灯した後、オフィシャルの誘導により1台ずつコースインする。競技のタイム計測はコースイン2周回目から始まり、ラップタイムはタイムトライアル方式で1/1000秒まで計測される。コースイン後の1コーナーまではコースの左側を走行すること。

④1走行区分の最大台数は46台とする。1ヒートの時間は15分～20分とする。コースインは1クラスを基本とするが、大会審査委員会の承諾後、他クラスと混走する場合がある。コース上もしくはコース脇で停止した場合は、後続車に十分注意し、復帰する事ができる。この場合、オフィシャルによる安全な場所への移動後、自力による復帰の場合を除き、当該ヒートの以後のタイムは無効となる。コース上のショートカット(13番ポスト先から最終コーナーへ通り抜ける)行為は禁止され、罰則の対象となる。コース上での安全回避時以外でのバックギアの使用は禁止される。当該ヒート中、走路外走行をしてはならない。

⑤当該ヒート終了後チェッカーフラッグが提示され、追越しを禁止する。チェッカーフラッグを受けた車両はコースを1周して必ずピットインし、オフィシャルの指示に従いパドックへ戻らなければならない。

⑥競技続行が危険と判断された場合、競技長は競技を中止することがある。赤旗が提示されたら全車ピットイン後、オフィシャルの指示に従わなければならず、競技再開の合図があるまで自己の車両から離れることは出来ない。競技が再開されると、ピットエンドシグナルは緑点灯し、1台ずつコースインする。又、競技の残り時間は競技長が決定する。

18. 順位の決定及び賞典

2ヒートのうちベストラップタイムを競技者の成績とし、順位を決定する。
2台以上の車両が同一タイムの場合は、
①セカンドタイムを採択する。
②大会審査委員会の決定による。

＜賞典＞
JAF公認クラス: 各クラス1位～3位正賞
クローズドクラス: 副賞
参加台数が少ない場合は賞典の制限をする。

参加台数	2～3台	4～5台	6台以上
入賞順位	1位まで	2位まで	3位まで

19. 損害の補償

参加者その他関係者はオーガナイザー・競技役員・施設関係者が一切の補償責任を免除されている事を承諾しなければならない。参加車両の破損は理由の如何を問わずその責任は各自が負わなければならない。会場施設内の器物破損汚損、その他施設関連車両及び人身へ損害を与えた場合は、理由の如何を問わずその全責任を負うものとする。

20. 抗議

参加者は、不当に処遇されていると判断した場合は国内競技規則にしたがって抗議をすることが出来る。但し、審判員の判定、使用コース、計時装置に対する抗議はできない。参加車両に対する抗議は対象となる箇所を文章に記載して抗議料を添え、競技長宛に提出しなければならない。車両に対する抗議が否決された場合は、その費用を提出者が負担しなければならない。分解に関する費用は技術委員長が算定する。尚、抗議が可能な時間は暫定結果発表後30分以内とする。

21. 競技の延期、中止、短縮、合併等

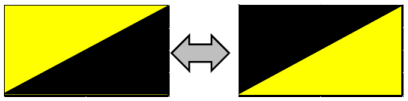
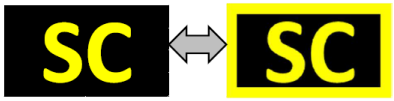
天候、その他不可抗力の理由により、競技会の実施が困難になった場合には、大会審査委員会の決定により競技会の延期、中止、短縮、合併を行う場合がある。短縮、合併の場合、順位の判定が出来る限り当該クラスは成立したものとする。

22. 参加者の厳守

参加者及び関係者は競技会を通じ国際モータースポーツ競技規則、およびその付則、国内競技規則、およびその細則、本競技会大会特別規則、オートポリス一般規則、競技役員の指示に従うものとする。
本規則及び競技に関する諸規則の解釈に疑問が生じた場合は、大会審査委員会の決定を最終とする。

オートポリス大会組織委員会

信号合図（ライトパネル）　図解

赤旗		点滅表示
黄旗 1本振動		点滅表示
黄旗 2本振動		アニメーション表示
オイル旗		点灯表示
青旗		点滅表示
白旗		点滅表示
緑旗		点滅表示
SC		アニメーション表示